

日本のロータリーは外国人留学生を
支援しています

2023-24



事業のシンボルマーク

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」です。

外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた
信頼関係を築き、世界の平和を願う“心”を育てるといふ、
事業創設の願いが込められています。

手は、そうした“心”を生み出すと同時に、
当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。



公益財団法人
ロータリー米山記念奨学会
ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト



この印刷には、環境に配慮した「水なし印刷」と「ノンVOCインキ」を採用しています。
印刷工場の消費電力量の一部(年間30,000kWh)はCO₂を排出しないグリーン電力を使用しています。

RYS. 100T. 2023-09



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

事業のあゆみ

- 1952 ● 東京RCが奨学事業の構想を立案
- 1953 ● 「米山基金」の募金開始
- 1954 ● 奨学生第1号のソムチャード氏がタイより来日
- 1957 ● 新組織「ロータリー米山奨学委員会（委員長：小林雅一氏）」を結成
- 1958 ● 新組織初の奨学生8人を採用
- 1959 ● 世話クラブ制度設置
- 1960 ● 「ロータリー米山記念奨学会」と改称
- 1967 ● 「財団法人ロータリー米山記念奨学会」設立
- 1971 ● カウンセラー制度設置
- 1972 ● 米山功労者制度の設定
- 1978 ● 特別寄付金への免税措置の認可を得る
- 1983 ● 台湾米山校友会（扶輪山会）正式発足
- 1985 ● 国内初の米山校友会（関東）が誕生
- 1989 ● 4月採用から元ロータリー所在国からの留学生へ門戸を開く
● 韓国米山校友会正式発足
- 1999 ● 4月採用から全ての国・地域が対象となる
- 2001 ● 日本政府から留学生交流功労団体として表彰される
- 2002 ● 4月採用から指定校・大学推薦制度を全国で施行
- 2004 ● RI理事会で米山記念奨学事業が賞賛を受ける
- 2005 ● 4月採用から採用数・奨学金額を縮減
- 2006 ● 制度改編・新制度発足「現地採用奨学金」「地区奨励奨学金」
- 2007 ● 日本全地区によるロータリーの多地区合同奉仕活動としての手続が完了
- 2008 ● ホームカミング制度がスタート
- 2009 ● 中国米山校友会設立
- 2010 ● 中国・韓国の学部生に応募資格が与えられる
- 2012 ● 「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」となる
● タイ米山校友会設立
- 2013 ● よねやま親善大使制度スタート
● ネパール米山校友会設立
- 2014 ● モンゴル米山校友会設立
- 2016 ● ソウル国際大会にブース出展、初の分科会開催
● スリランカ米山校友会設立
● マレーシア米山校友会設立
- 2017 ● ミャンマー米山校友会設立
● 財団設立50周年
- 2018 ● 財団設立50周年記念式典
- 2023 ● ベトナム南米山校友会設立



米山梅吉氏 (1868-1946)



第1号奨学生、タイのソムチャード氏 (1929-90)



財団設立50周年記念式典



米山基金の構想を発表した古澤文作氏 (1881-1955)



全国組織となって初めて採用された奨学生たち



米山奨学生校友会（関東）創立総会



政府からの表彰状 (2001)



ソウル国際大会米山分科会

背景

- 1945 ● 第二次世界大戦終戦
- 1946 ● 米山梅吉氏逝去
- 1947 ● ポールハリス氏逝去
- 1949 ● 日本のロータリーが国際ロータリーに復帰
- 1951 ● サンフランシスコ講和条約調印
- 1954 ● 国費外国人留学生制度開始
- 1956 ● 経済白書「もはや戦後ではない」
- 1960 ● 新・日米安全保障条約調印
- 1961 ● 東京で国際大会開催
- 1964 ● 東京オリンピック
- 1970 ● 大阪万国博覧会
- 1972 ● 日中国交正常化
- 1975 ● 米山週間を4月に決定
- 1978 ● 東京で国際大会開催
- 1980 ● 米山週間を4月から10月に変更
- 1983 ● 米山週間が米山月間(10月)になる
● 「留学生受け入れ10万人計画」発表
- 1985 ● つくば万博
- 1989 ● ソウルで国際大会開催
- 1991 ● バブル経済崩壊
- 1995 ● 阪神・淡路大震災
- 2001 ● アメリカ同時多発テロ事件発生
- 2003 ● 在日留学生10万人突破
- 2004 ● 大阪で国際大会開催
- 2005 ● ロータリー100周年
● 愛・地球博(愛知万博)
- 2008 ● 「留学生30万人計画」発表
● 米金融危機
- 2010 ● 第2750地区に東京米山友愛RC創立
- 2011 ● 東日本大震災
- 2012 ● 第2750地区に東京米山ロータリーEクラブ2750創立
● バンコクで国際大会開催
- 2013 ● ロータリー世界平和フォーラム広島開催
● 第2770地区にさいたま大空RC創立
- 2016 ● 熊本大地震
● ソウルで国際大会開催
- 2020 ● 新型コロナウイルス感染症の流行
● 日本のロータリー100周年

ロータリー米山記念奨学事業とは？

日本のロータリー全地区による国際奉仕事業です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の懸け橋になる人材を育てています。



事業の使命 将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。

なぜ、外国人留学生を支援するのか？



米山基金の構想を発表した古澤文作会長

この事業は1952年、東京ロータリークラブ（RC）が発表した「米山基金」に始まります。日本のロータリーの創始者である故・米山梅吉氏の生前の功績を讃え、後世まで残るような有益な事業を行いたい——。東京RCが設立したのは、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学金事業でした。その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、“平和日本”を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという、戦後のロータリアンたちの強い願いがありました。

ロータリー米山記念奨学金の特長

交流を重視しています。奨学生は毎月1回以上、世話クラブの例会に出席し、会員との交流によって日本の社会を知り、ロータリーの奉仕の精神について学びます。奨学期間終了後は米山学友会に入会したり、「ロータリー学友」として国際ロータリーのコミュニティに参加することができます。



POINT 1 世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに地区内のロータリークラブが「世話クラブ」となり、世話クラブの会員が「カウンセラー」となって日常の相談役をつとめます。奨学期間中、奨学生は世話クラブで奨学金を受け取り、交流します。

POINT 2 民間最大の国際奨学事業

2023 学年度の奨学生数は900人、事業費は14億4千万円（2022-23年度決算）と、外国人留学生を対象とする民間奨学金では国内最大規模です。これまでの累計奨学生数は23,509人（2023年7月現在）、その出身国は世界131の国と地域に及びます。



米山梅吉氏(1868 - 1946)とは

東京・芝田村町生まれ。19歳で渡米、帰国後は三井銀行入行。遣米使節団の一員としてアメリカ滞在中、ダラスRC会員だった福島喜三次氏と出会い、1920年、日本で最初のロータリークラブ、東京RCを創立します。24年には日本初の信託会社、三井信託株式会社を設立し初代社長に就任。晩年は三井報恩会を通じて社会・文化事業を支援したり、私財を投じて小学校（現・青山学院初等部）を設立し、教育にも献身しました。“何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りせよ”これは梅吉氏の願いでもあり、生涯そのものでした。



毎年の寄付で事業を運営

2022-23年度の寄付金収入は14億2,292万円と、前の年度から7,700万円増となりました。個人平均寄付額は16,960円、特別寄付者割合は統計開始以来過去最多となる47.3%と、非常に多くのご支援をいただきました。寄付金のほとんどは奨学金に、そのほか、奨学生・学友関係費、地区・世話クラブへの補助費、事業部門の事務局人件費などの事業費に使われています。なお、当会では財政の健全性・透明性を確保するため、公認会計士による外部監査として、毎月全伝票のチェックを受けています。

収入の部

(単位：千円)

科目	2022-23	2021-22
寄付金収入	1,422,915	1,345,791
普通寄付金	409,748	414,615
特別寄付金	1,013,168	931,176
配当金	194,130	124,830
利息収入	20,765	34,020
収入合計	1,637,810	1,504,641

支出の部

(単位：千円)

科目	2022-23	2021-22
事業費	1,440,121	1,445,099
奨学金	1,222,070	1,242,958
奨学生・学友関係費	44,531	35,265
地区関係補助費	51,188	48,815
世話クラブ関係補助費	39,806	39,993
広報活動・募金推進費	13,276	12,675
人件費	57,848	53,974
借室料	11,402	11,419
管理費	43,083	41,475
支出合計	1,483,204	1,486,574

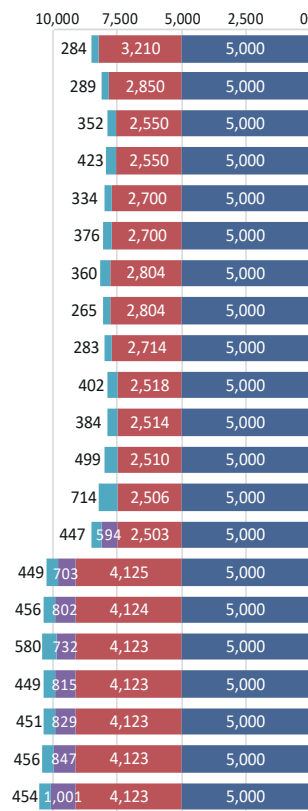
当期正味財産増減額	154,605	18,067
-----------	---------	--------

基本財産・特別積立資産の推移

(2002~22年度)

- 基本財産
- 奨学資金特別積立資産
- 奨学事業安定積立資産
- 流動資産ほか

(単位：百万円)

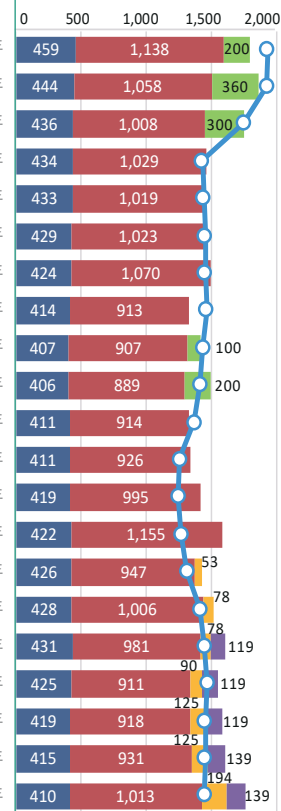


寄付金と奨学金・事業費の推移

(2002~22年度)

- 普通寄付金
- 特別寄付金
- 特別積立資産取崩
- 配当金
- 奨学事業安定積立資産取崩
- 奨学金・事業費

(単位：百万円)



奨学事業安定積立資産とは？

公益法人には、公益目的事業に係る収入が事業費を超えてはならない（収支相償）という制約があります。よって、寄付金収入の増加による黒字決算分を「奨学事業安定積立資産」（2016年6月理事会で設置承認）に積み立て、奨学事業のために計画的に使用しています。

学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学金

大学・大学院生の留学生在が対象の代表的なプログラム。
採用者の9割以上を占めます

月額 学部課程：10万円 修士・博士課程：14万円

期間 課程修了までの最長2年間

募集方法 指定校推薦制度

- 対象者**
- 指定校に在籍する正規留学生
 - 採用時に各課程の最終学年、もしくはその一つ前の学年に在籍
 - 45歳未満

地区奨励ロータリー米山記念奨学金

高専専攻科・専修学校高度専門士課程(A)、短大・高専・専修学校・外国人留学生研修機関(B)の留学生在が対象

月額 A：10万円 B：7万円

期間 A：課程修了までの最長2年間 B：1年間

募集方法 指定校推薦制度

- 対象者**
- 指定校に在籍する留学生
(留学、文化活動、研修ビザ、または難民)
 - 40歳未満

その他 Bは採用枠1人につき2人採用可

クラブ支援ロータリー米山記念奨学金

現役奨学生の期間延長プログラム。世話クラブが申請し、延長期間の奨学金の半額をクラブが負担します

月額 学部課程：10万円 修士・博士課程：14万円

期間 6カ月と1年の選択制

募集方法 世話クラブ推薦制度

対象者 10月採用：8/15 応募締切
4月採用：10/15 応募締切

- その他**
- 本制度による延長を受け付ける地区に限る
 - 地区奨励、海外学友会推薦奨学生は対象外

海外応募者対象ロータリー米山記念奨学金

日本での留学校が決まっている外国人が、来日前に海外から個人応募できる予約型のプログラム

月額 学部課程：10万円 修士・博士課程：14万円

期間 原則2年間

募集方法 公募制

対象者 申請時に日本以外の国に居住し、日本の大学・大学院に学位取得を目的として入学する者

- その他**
- 初年度のみ片道渡航費の実費を補助する
 - 各地区1人は割当数以外で採用可

海外学友会推薦ロータリー米山記念奨学金

海外学友会が募集・選考して日本へ送り出すプログラム。
上級研究者が対象です

月額 14万円 ※往復渡航費、宿舍手当の補助等あり

期間 1年間

募集方法 台湾・韓国の各学友会選考委員会による募集・選考

対象者 現在は台湾・韓国のみ実施。博士号を取得し、日本留学を希望する上級研究者を対象とする

その他 台湾から2人、韓国から1人枠

Q 危機管理への対策は？

奨学生に関わるハラスメントや事故が発生した場合、地区危機管理委員会で速やかに対応いただきます。米山奨学会事務局では、奨学生のためのハラスメント相談窓口を設置しているほか、07年から法人として、当会評議員・理事・監事および職員、ガバナー、クラブ会長、地区米山奨学委員長を被保険者とする賠償責任保険にも加入しています。さらに20年4月からは現役奨学生を被保険者とし、世話クラブ例会出席・オリエンテーション・終了式における傷病へ対応できる傷害保険に加入しています。

地区の奨学生割当数（2024 学年度）

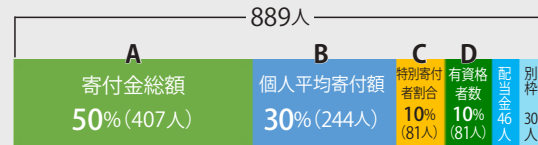
- ・割当数以外の採用もあるため、地区奨学生数とは異なります
- ・2024 学年度は、地区に割り当てる863 人のほか、海外学生会推薦奨学生3 人、海外応募者対象奨学生23 人を加えた889 人枠が全体採用数です

地区	都道府県・市	2024	2023	前年度比
2500	北海道東部	11	9	2
2510	北海道西部	18	17	1
2520	岩手県・宮城県	11	12	-1
2530	福島県	17	21	-4
2540	秋田県	9	10	-1
2550	栃木県	22	23	-1
2560	新潟県	24	23	1
2570	埼玉県西北	17	19	-2
2580	東京都・沖縄県	44	44	0
2590	神奈川県（横浜市・川崎市）	38	37	1
2600	長野県	18	16	2
2610	石川県・富山県	21	19	2
2620	静岡県・山梨県	27	25	2
2630	岐阜県・三重県	17	17	0
2640	大阪南部・和歌山県	22	21	1
2650	福井県・京都府・奈良県・滋賀県	55	51	4
2660	大阪北部	51	49	2
2670	愛媛県・香川県・高知県・徳島県	20	22	-2
2680	兵庫県	26	23	3
2690	岡山県・島根県・鳥取県	22	24	-2
2700	福岡県・長崎県・佐賀県	28	27	1
2710	広島県・山口県	22	23	-1
2720	熊本県・大分県	18	17	1
2730	鹿児島県・宮崎県	14	14	0
2740	長崎県・佐賀県	15	16	-1
2750	東京都（北マリアナ諸島他）	53	45	8
2760	愛知県	51	51	0
2770	埼玉県南東	36	36	0
2780	神奈川県（横浜市・川崎市以外）	31	29	2
2790	千葉県	30	29	1
2800	山形県	12	13	-1
2820	茨城県	28	31	-3
2830	青森県	10	12	-2
2840	群馬県	25	28	-3
計		863	853	10

年間カレンダー：奨学生が決まるまで

6月 奨学会で地区割当数を決める

- ① 寄付金収入予測に基づき全体採用数を決定（2024学年度：889人枠）
- ② A～D各要素の対全国比と、配当金分等を案分し加えた数を地区割当数とします（p9参照）
 - ・2024学年度の地区割当数算出に使用するのは2021-22年度寄付実績です



7月 地区で指定校と被推薦者数を決める

- ・地区米山選考委員会が指定校を毎年選定します
- ・同委員会では、学校説明会を開くなど要望を伝え、奨学生にふさわしい留学生を推薦してもらうよう努めています

8月 募集スタート

奨学会から指定校へ通知するほか、ホームページで指定校・募集要項を発表します

8～10月 指定校での学内選考と申込み

奨学会で申込みを受け付け書類をチェック
応募締切：10月15日

11～1月 書類選考・面接試験

地区ごとに面接委員オリエンテーションを実施し、全国共通の基準にしたがって面接選考します



12～3月 合否発表

地区の報告順に学校専用画面で「合格内定」「不合格」を発表。当理事会承認後、3月下旬に合格通知を学校経由で送付します

4月 オリエンテーション

世話クラブ・カウンセラーとの初顔合わせ。確約書にサインし正式に米山奨学生となります

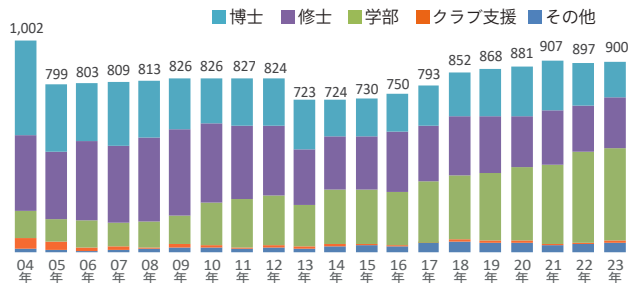
国・地域別奨学生数(2023年7月現在) *累計数順

アアジア州 北・南アメリカ州 ヨーロッパ州・NIS諸国 アフリカ州 大洋州

順位	国・地域	奨学生	累計	順位	国・地域	奨学生	累計	順位	国・地域	奨学生	累計
1	中国	371	8,251	45	ルーマニア	2	13 88	イラク		0	2
2	韓国	94	4,772	45	ウクライナ	1	13 88	エクアドル		0	2
3	台湾	37	3,601	45	セネガル	0	13 88	エルサルバドル		0	2
4	ベトナム	157	1,435	48	コートジボワール	0	12 88	グアテマラ		0	2
5	マレーシア	33	1,086	48	タンザニア	0	12 88	ドミニカ共和国		0	2
6	インドネシア	34	523	50	ニュージーランド	0	11 88	パラグアイ		0	2
7	タイ	12	380	51	エチオピア	2	10 88	ホンジュラス		0	2
8	ハンガリー	14	373	51	ポーランド	1	10 88	アゼルバイジャン		0	2
9	モンゴル	30	364	51	イスラエル	0	10 88	クロアチア		0	2
10	ネパール	25	353	54	コロンビア	2	9 88	ジョージア		0	2
11	スリランカ	14	315	54	チュニジア	0	9 88	スロバキア		0	2
12	ミャンマー	17	250	54	フィジー	0	9 88	セルビア		0	2
13	インド	4	142	57	スイス	0	8 88	タジキスタン		0	2
14	米国	2	123	57	コンゴ民主共和国	0	8 88	デンマーク		0	2
15	フィリピン	2	97	59	ペネズエラ	0	7 88	ブルウェー		0	2
16	ブラジル	2	92	59	モロッコ	0	7 88	ベラルーシ		0	2
17	カンボジア	1	89	61	サウジアラビア	3	6 88	カタール		0	2
18	イラン	4	73	61	シリア	1	6 88	白ロシア共和国		0	2
19	ラオス	0	67	61	フィンランド	1	6 88	ガボン		0	2
20	ロシア	1	62	61	チリ	0	6 88	ガンビア		0	2
21	エジプト	3	56	61	ボリビア	0	6 88	マリ		0	2
22	トルコ	3	54	61	ザンビア	0	6 88	モザンビーク		0	2
23	ドイツ	6	50	61	ベナン	0	6 88	リビア		0	2
24	フランス	1	45	61	マダガスカル	0	6 88	リベリア		0	2
25	メキシコ	2	44	69	オーストリア	0	5 88	南アフリカ		0	2
26	ケニア	1	39	69	オランダ	0	5 88	ソロモン諸島		0	2
27	英国	0	39	69	ベルギー	0	5 115	ギリシャ		1	1
28	パキスタン	2	36	69	トンガ	0	5 115	ポルトガル		1	1
29	イタリア	0	34	73	ルワンダ	2	4 115	クウェート		0	1
30	シンガポール	0	32	73	パレスチナ	1	4 115	キューバ		0	1
31	ウズベキスタン	2	30	73	コスタリカ	1	4 115	ハイチ		0	1
32	カナダ	2	27	73	トルクメニスタン	1	4 115	ハイマ		0	1
33	ペルー	0	26	73	アルバニア	0	4 115	アイルランド		0	1
34	ナイジェリア	1	23	73	ブルガリア	0	4 115	アルメニア		0	1
35	スペイン	1	20	73	ラトビア	0	4 115	エストニア		0	1
36	アフガニスタン	0	18	73	リトアニア	0	4 115	ギニアビサウ		0	1
36	ガーナ	0	18	73	スーダン	0	4 115	コンゴ共和国		0	1
36	オーストラリア	0	18	82	ヨルダン	0	3 115	セーシェル		0	1
39	アルゼンチン	0	17	82	キルギス	0	3 115	トーゴ		0	1
39	スウェーデン	0	17	82	チェコ	0	3 115	中央アフリカ		0	1
41	ウガンダ	1	16	82	ハンガリー	0	3 115	ツバル		0	1
42	カザフスタン	1	15	82	エリトリア	0	3 115	ニューカレドニア		0	1
42	カメルーン	0	15	82	シエラレオネ	0	3 115	ミクロネシア		0	1
44	バプアニューギニア	0	14	88	イエメン	0	2 計	131の国と地域		900	23,509

*無国籍(4)を含む

米山奨学生数の推移(2004-23 学年度)



米山学友を中心に発足したクラブ

クラブ名	地区	加盟承認	例会開催日
台北東海RC	3482	1995.01.31	木12:00 *例会は日本語で実施
台中文心RC	3461	2007.03.16	第1・第3水 18:30 *例会は中国語。日本語対応可
東京米山友愛RC	2750	2010.03.16	水19:30(第1・3・5) 土10:30(第2・4)
東京米山ロータリーEクラブ2750	2750	2012.06.21	日20:00(オンライン)
さいたま大空RC	2770	2013.11.25	土18:30 *財団学友と米山学友により設立
茨城ロータリーEクラブ	2820	2019.05.27	第1・第3土19:00 (オンライン)
和光21幸魂ロータリー衛星クラブ	2570	2020.12.21	第2・第4 土13:30
東京麹町スターロータリー衛星クラブ	2580	2022.04.26	第2火・第4水20:00 (オンライン)
宝塚ユニバースロータリー衛星クラブ	2680	2023.03.16	火19:00(オンライン)

ロータリアンになった米山学友

292人 <出身国・地域別 TOP3>
(事務局把握分) 台湾:87人 韓国:72人 中国:68人

☆ガバナーになった米山学友

	林 隆義氏 故人 (1977-78/京都西南RC)	1997-98年度ガバナー 第3650地区(韓国)
	許 國文氏 (1975-77/徳島RC)	2005-06年度ガバナー 第3490地区(台湾)
	林 華明氏 (1984-86/東京世田谷RC)	2015-16年度ガバナー 第3522地区(台湾)

第5代

よねやま親善大使のご紹介

よねやま親善大使は、日本全国の地区を訪問し、スピーチと交流によって米山記念奨学事業の理解を深めるPR活動をしています。地区の行事やIMなどのスピーカーにぜひお呼びください!

陳 瑤 さん (2012-14 / 四日市東RC)



中国出身。2023年度第2750地区米山学友会副会長、東京ビジョンRAC会長エレクト。会社員として勤務の傍ら、中国の保健当局と日本の厚生労働省、医学や薬学の大学間交流で通訳することも。愛称は「マリオ」さん。

ウェンブウェベ スマナサラ さん (2018-20 / 京都市中RC)



スリランカ出身。一燈園生活研究所 研究員、僧侶。「NPO アショーカー」を設立し、子どもへの平和教育を実践。また、在日外国人学生へ日本語や日本文化を教え、言語の壁をなくし多文化共生社会を目指す。愛称は「スマン」さん。

イメン ジェブリ さん (2019-21 / 西宮RC)



チュニジア出身。東京理科大学博士研究員。外国人・日本人の女性支援をする団体に所属し、視覚障害者への奨学金支給、英会話教育などのボランティア活動を行っている。SNSで日本の魅力を海外へ発信中。

ホームカミング制度で学友を招待することもできます!

活躍する元米山奨学生(学友)を招待し、現在の活躍をスピーチしてもらうことで、地区内の米山記念奨学事業に対する理解を深めていただく制度です。

- ・国内外で活躍する学友を、1地区につき年間2人まで
- ・1人につき上限25万円の実費補助あり



制度の詳細や申請書ダウンロードはこちら



米山学友からの寄付金 (累計)



126,909,931円
(2023年6月末現在)

左記とは別に、東日本大震災義援金約760万円、熱海市砂災害義援金約150万円等が寄せられ、当会経由で被災地区へ送金しました。

THANK YOU!

2022年度は、米山学友から1千万円を超える高額寄付が2件ありました。心より感謝申し上げます。

- ▶ 周順圭さん(中国出身/1962-64:東京西RC、1964-65 & 66-68:東京世田谷RC)から個人として50万ドル(68,846,820円)の寄付
- ▶ 張忠信さん(台湾出身/1961-64:東京RC、1964-65:東京日本橋RC)から個人として1,000万円の寄付

博士号取得者数



4,057人 / 23,509人

(申請ベース。奨学期間以外の取得を含む)



博士号を取得した奨学生・学友には、名前入りの腕時計を差し上げています(要申請)

出身国地域別	取得者数	奨学生数
1 中国	1,546人	
2 韓国	1,353人	
3 台湾	644人	
4 バングラデシュ	91人	
5 ベトナム	49人	

在日外国人留学生関連 DATA

2022年5月1日現在の留学生数は231,146人。うち、当会奨学金の主な対象となる高等教育機関在籍者は181,741人。新型コロナの影響により来日留学生は大幅に減少している。

年	留学生総数	国費・政府派遣・私費留学生内訳			在籍機関内訳	
		国費留学生数	外国政府派遣留学生数	私費留学生数	高等教育機関	日本語教育機関
2016年	239,287人	9,481人	3,682人	226,124人	171,122人	68,165人
2017年	267,042人	9,166人	3,760人	254,116人	188,384人	78,658人
2018年	298,980人	9,423人	3,733人	285,824人	208,901人	90,079人
2019年	312,214人	9,220人	3,541人	299,453人	228,403人	83,811人
2020年	279,597人	8,761人	3,206人	267,630人	218,783人	60,814人
2021年	242,444人	8,197人	3,170人	231,077人	201,877人	40,567人
2022年	231,146人	8,924人	3,008人	219,214人	181,741人	49,405人

高等教育機関における国・地域別留学生は中国が47.2%を占め、ベトナム、ネパールの順に多い。

- 1 中国 85,762人 (47.2%)
- 2 ベトナム 28,848人 (15.9%)
- 3 ネパール 13,757人 (7.6%)

「2022(令和4)年度外国人留学生在籍状況調査結果」(日本学生支援機構)より

活躍する米山学友

言葉の舞台で羽ばたくナレーター

李焱さん

(中国出身 2002-04/茅ヶ崎RC)

中国語ナレーターとして2020東京オリンピック誘致プロモーションビデオのナレーションを担当。官公庁や企業のPRビデオや中国語教材吹き込み、CM、館内放送など活躍多数。2023年度NHKラジオ講座「まいにち中国語」出演中。神奈川県立横浜国際高校、文教大学中国語講師。



夢を叶え外交官へ

チョウ ペンセイさん

(カンボジア出身 2012-13/神戸垂水RC)

外交官になる夢を持ち来日。その夢を叶え、カンボジア外務省へ入職。東アジア局ジャパンデスク担当官として、日本在住邦人の安否確認や安全確保、情報収集を行う。2019年には、給水率4割未満の地方都市・ブルサットにて、JICAのODAによる上水道拡張計画プロジェクトを遂行。



台湾建築学会の理事長

曾光宗さん

(台湾出身 1998-99/東京クロスシティRC)

2022年より台湾建築学会第22代理事長。工学博士。台湾・桃園市にある中原大學建築系教授、同大建築系建築計画研究室室長。台湾における建築学教育の質の向上、日本の大学との学術交流にも力を入れている。無類の読書家で、自宅トイレには『島耕作』シリーズがずらりと並ぶ。



これまでに巣立った2万人以上の元米山奨学生は、世界各地で活躍しています

日本留学の夢を果たし母国に貢献

タイ ヴァン ナムさん

(ベトナム出身 2007-11/千里RC)

海外応募者対象奨学金の前身、「現地採用ロータリー米山記念奨学金」の第1号奨学生。日本語を一から学び、大阪大学で工学博士号を取得。ホーチミン市工科大学准教授、同大学応用科学研究所副所長。会社を設立し、水質分析、大気汚染や騒音の測定、コンサルタント業務も手がける。



ネパール地震被災地に体育館を建設

ヨンジャン サントスさん

(ネパール出身 2015-17/長野西RC)

日本の大手ゼネコン勤務。国内外のインフラ施工に携わる。ネパール大地震後、長野県内の人々から支援を受け、被災地に多目的体育館、「Sakura Hall」を建設。日本の書道などを教える教育キャンプや、市民が集う場として活用されている。2023年9月、Himalaya Patan RCに入会予定。



農業でベナンの未来を拓く

マリエッタ ニョンブアンラ
ゴンドブさん

(ベナン出身 2017-19/鶴岡RC)

農学博士。ベナンで第二の規模を有するParakou大学農学部非常勤講師、研究員。2023年、農業に関するサービス・コミュニケーション・研修を行う「Agro Hikari (アグロ 光)」を起業。また、ソーシャルメディアを通じて女性の農業ビジネス支援にも取り組んでいる。



学友会について

期間終了後は必ず学友会に！

米山学友会は、学友(元奨学生)を中心とする同窓会組織です。日本に33(34ロータリー地区)、海外に10、計43の学友会があります。

- ✓ 奨学期間終了後も、転居・就職・転職などの都度、米山奨学会のHPから情報更新するよう、学友に奨励してください。
- ✓ 奨学会登録住所により、該当する学友会から学友へ案内が届きます。会員として所属できる学友会は原則として一つですが、イベント参加は自由です。
- ✓ 米山学友会に入会するためには「入会申込書」の提出が必要です。奨学会ホームページの「奨学生・学友の窓口」にログインすると、各学友会の連絡先一覧を見ることができます。

海外

台湾米山学友会 北部地区
中部地区
南部地区
正式名称:
(社) 中華民國扶輪米山會

韓国米山学友会

中国米山学友会(上海・華北)

タイ米山学友会

ネパール米山学友会

モンゴル米山学友会

スリランカ米山学友会

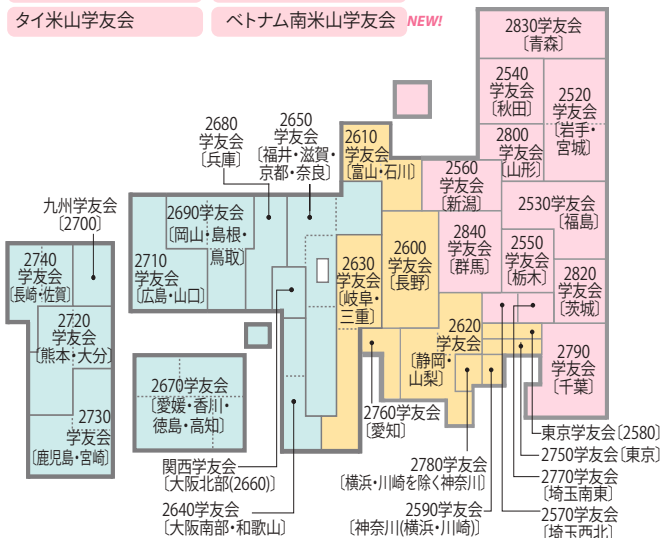
マレーシア米山学友会

ミャンマー米山学友会

ベトナム南米山学友会 **NEW!**

国内

北海道学友会
(2500/2510)



学友会の活動紹介【海外編】

台湾 2023年は創立40周年！

2009年に「日本人若手研究者奨学金」を設立し、累計53人の日本人留学生を支援。また毎年、海外学友会推薦ロータリー米山奨学生を選抜し、優秀な研究者を日本へ送り出しています。日本留学フェアブースを出展し、若者へ留学のアドバイスもしています。



スリランカ

地元大学生に協力を呼びかけたの山のゴミ拾い活動、山間部集落にある学校の子どもたちへ文具寄贈などの教育支援を行っています。



韓国

2016年から毎年、韓国へ留学中の日本人へ奨学支援しています(23年度9人、累計42人)。そのほか、帰国学友の歓迎会を行っています。



ネパール

2015年ネパール大地震で日本から寄せられた義援金を基金とし、これまでに30人以上の子どもたちへ奨学支援を実施。



NEW! ベトナム南(ホーチミン)

2015年から学友グループを結成し、定期的に奉仕活動を実施。23年5月、海外10番目の学友会として正式に発足。



学友会の活動紹介【国内編】

第 2560 地区 新潟

カウンセラーや奨学生とVR体験、各国料理で正月パーティも



第 2520 地区 岩手・宮城

現役奨学生やカウンセラー、学友家族も参加してりんご狩り



第 2770 地区 埼玉



「再会in 関東」主催10地区学友会によるチャリティ奉仕リレーのトップバッター。日本の子どもの教育支援のために街頭募金

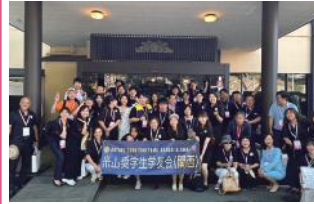
第 2620 地区 静岡・山梨

東日本大震災の被災地に植樹した希望の河津桜



第 2660 地区 大阪

国内随一の活動数。メンバー制度で現役奨学生をサポートも



第 2700 地区 福岡

宗像RCの藻場再生プロジェクトに参加。アマモの苗を海に植付



第 2740 地区 長崎・佐賀

ロータリアンへの感謝を込め母国料理をふるまう料理大会



寄付の種類

米山奨学会への寄付は2種類です。この事業は皆さまからの毎年の寄付で運営されています。また、地区の奨学生数はほぼ寄付額で決まりますので、継続的なご支援をお願いいたします。

安定財源として、各クラブが決定した金額を会員数分、毎年全クラブから納入いただいています。

普通寄付金

全国平均 **4,884** 円

個人・法人・クラブからの任意寄付。金額に決まりはなく、ロータリーアン以外の方からもお受けします。

特別寄付金

全国平均 **12,076** 円

寄付をするには

寄付金送金明細ダウンロードや手順はこちら→



- 所属クラブがとりまとめて下記口座へ送金後、寄付金送金明細をお送りください
- クラブを経由せず、直接当会へ送金も可能です。事前に事務局 (p30) までご連絡ください
- クレジットカードはお取り扱いしておりません

三井住友銀行 京橋支店

普通預金 0920373

口座名義：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

Q なぜ普通寄付金が必要なのですか？

当事業は、毎年いただく寄付金だけで成り立っています。特別寄付金は任意寄付なので、年間約900人へのほる奨学金の安定財源として普通寄付金が必要です。また、1967年に財団法人の認可を申請した際、普通寄付金による一定収入が見込めると文部省(当時)を説得し、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に設立許可を得た経緯があるためです。

寄付に対する表彰制度

米山へのご寄付は個人・法人・クラブそれぞれに累積し、一定金額に達した時点で表彰させていただきます。「達成クラブ」以外は、すべて特別寄付金が対象です。*2023年7月改定

個人寄付への表彰（対象：特別寄付金）

累計額	表彰名	表彰品
3万円	準米山功労者	なし
10万円	第1回米山功労者	感謝状
20万～90万円	(以降10万円毎に) 第2回～9回 米山功労者マルチプル	感謝状 NEW! +50万円のみ ピンバッジ(銀)
100万～390万円	第10回～ 米山功労者メジャードナー	感謝状 +100万円毎に ピンバッジ(金)
400万円～		感謝状 +100万円毎に クリスタル盾

* 累計10万円以上は10万円ごとに感謝状を贈呈します。加えて、累計50万円
で銀色のピンバッジ*2023年度より新設、100万円以降は100万円ごとに金のピン
バッジ(400万円以上はクリスタルの盾)が贈られます

法人寄付への表彰（対象：特別寄付金）

累計額	表彰名	表彰品
5万円	準米山功労法人	なし
50万円	米山功労法人	感謝状
100万円～	(以降100万円毎に) 米山特別功労法人	感謝状と盾

クラブへの表彰

累計額	表彰名	表彰品
100万円毎	米山功労クラブ	感謝状
1000万円毎	達成クラブ	感謝状
-	クラブ創立記念特別寄付	盾(10万円以上の場合)

* 「米山功労クラブ」はクラブ扱い・個人・法人すべての特別寄付金が対象
* 「達成クラブ」は普通寄付金・特別寄付金の合計金額が対象

表彰品が不要な場合は、クラブ事務局へお申し出ください

米山記念奨学会への 寄付は、寄付金控除 の対象です！

ご存じ
ですか？



ロータリー米山記念奨学会は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当会への寄付は①所得税、②法人税の税制優遇が受けられます。③相続税も非課税となります。

「税額控除」も選ぶことができます

従来の「所得控除」に加えて「税額控除」のいずれか有利な方式を選択いただくことができます。

普通寄付金分も申告用領収証を発行します クラブからの申請が必要です。

1 個人として寄付をした場合（AorB）

「所得控除」と「税額控除」のいずれかを選択し、確定申告によって、納める所得税が減少します。東京都にお住まいの方は、個人都民税の寄付金控除も受けることができます。

A 所得控除なら・・・

$$\left\{ \text{課税所得} - \frac{\text{寄付金額} - 2\text{千円}}{\text{所得の40\%を限度}} \right\} \times \text{税率} = \text{納める所得税}$$

B 税額控除なら・・・

$$\left[\text{控除額 (所得税額の25\%を限度)} \right] \times \text{税率} = \text{納める所得税}$$

$$\text{所得税額} - \frac{\text{寄付金額} - 2\text{千円}}{\text{所得の40\%を限度}} \times 40\% = \text{納める所得税}$$

どのくらい減税できますか？

最大で寄付金額の約4割、所得税が減少します！

年間の課税所得額750万円の方が計10万円を寄付した場合

A 所得控除：98,000円 × 23%^{※1} = 22,540円

B 税額控除：98,000円 × 40% = 39,200円

※1 所得税率は、課税所得額によって5%～45%の7段階に区分されています。詳しくは国税庁のホームページをご確認ください

* 寄付金控除を受けるためには確定申告が必要です

* 他の控除等により変動します。計算例は参考にとどめてください

2 法人として寄付をした場合

一般の寄付金の損金算入限度額とは別枠で損金算入することができます。これにより、法人税額が軽減されます。限度額は、その法人の資本や所得の金額によって異なります。詳しくは各法人の経理担当部門に確認するか、国税庁の「特定公益増進法人に対する寄附金」のページをご覧ください。

3 遺言による寄付をする場合

生前に遺言書を作り、所定の手続きで当会へ遺産を寄付するご意思を示された場合、遺贈した財産は相続財産から控除され、相続税額が軽減されます。また、相続人が相続によって取得した財産を10カ月以内に寄付した場合も、寄付した財産に相続税が課税されません。

次世代の留学生支援・人材育成のため、遺産計画の際には、米山記念奨学会へのご寄付も検討いただければ幸いです。

申告用領収証の発送はいつ？

1年間(1~12月)に特別寄付をした方へ、翌年1月末日まで(確定申告に間に合うよう)に、申告用領収証と税額控除に係る証明書(写)をロータリークラブを通じてお届けします。法人の場合は、ご寄付いただいた都度、申告用の書類をお送りしています。

「紺綬褒章」の公益団体に認定

当会は2018年、内閣府賞勲局より「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました。これにより、同年9月12日以降、個人では500万円以上、団体、企業等は1,000万円以上をご寄付をいただき、定められた条件を満たす場合に、紺綬褒章の授与申請をいたします。あらかじめお申し出いただいた場合、分納によるご寄付も可能です。詳しくは当会事務局まで。



画像は内閣府 HP より

地区別寄付実績【2022-23年度】

2022-23年度の平均寄付額は一人あたり16,960円、最も多い地区は第2590地区で27,903円でした。また、特別寄付者割合^注の全国平均は、過去最高の47.3%でした。

注：寄付者割合は「特別寄付(個人)をした会員数」を「地区会員数(2023年1月1日現在)」で割った数値です

地区	特別寄付		個人平均寄付額(円)
	法人	個人(%)	
2590 神奈川県(横浜市・川崎市)	93	76.6	27,903
2660 大阪北部	108	72.8	27,097
2770 埼玉県南東	25	68.3	26,283
2650 福井県・京都府・奈良県・滋賀県	211	84.2	23,946
2820 茨城県	93	72.5	23,379
2780 神奈川県(横浜市・川崎市以外)	45	71.3	20,407
2840 群馬県	59	83.4	19,343
2560 新潟県	150	70.1	18,319
2790 千葉県	61	42.8	18,176
2750 東京都(北マリアナ諸島他)	115	40.5	17,565
2550 栃木県	21	75.4	17,288
2580 東京都・沖縄県	19	28.0	17,086
2640 大阪南部・和歌山県	10	59.3	15,770
2620 静岡県・山梨県	122	73.2	15,485
2760 愛知県	227	32.0	15,032
2700 福岡県・長崎県・佐賀県	8	32.8	14,785
2670 愛媛県・香川県・高知県・徳島県	8	28.9	14,656
2680 兵庫県	19	43.6	14,094
2690 岡山県・島根県・鳥取県	25	39.9	13,882
2610 石川県・富山県	27	31.8	13,800
2710 広島県・山口県	24	41.9	13,604
2600 長野県	14	21.6	13,592
2530 福島県	0	50.4	13,366
2740 長崎県・佐賀県	6	17.2	12,826
2510 北海道西部	59	43.2	12,318
2570 埼玉県西北	6	36.9	11,961
2800 山形県	35	39.6	11,843
2720 熊本県・大分県	7	42.1	10,357
2830 青森県	0	42.2	10,259
2730 鹿児島県・宮崎県	5	29.1	10,057
2630 岐阜県・三重県	20	41.0	9,647
2520 岩手県・宮城県	3	21.4	9,581
2540 秋田県	2	28.5	9,237
2500 北海道東部	11	18.2	7,069
2022-23年度全国平均	1,638	47.3	16,960

よくあるご質問

Q 申告用領収証を紛失しました

当会へご連絡いただければ再発行します。その際、領収証に「再発行」と記されます。

Q 退会した会員の寄付実績を、他会員に引き継ぐことはできますか？

配偶者や子どもなどご家族に限り、寄付実績の譲渡が可能です。引き継ぎを希望する場合は、ご寄付の際の送金明細に記載しご連絡ください。

Q 会員ごとの寄付実績を知りたいのですが

個人の寄付額はホームページに掲載していません。eメールか FAXでお送りしますので、寄付担当者までご連絡ください。eメール: kifu@rotary-yoneyama.or.jp

Q 普通寄付も控除の対象になりますか？

クラブ事務局からの申請により、普通寄付金分の申告用領収証を発行することができます。締切は毎年 11 月末日です。申請には、会員氏名を入力したデータと、当会ホームページからのアップロードが必要です。

ご注意ください！

- クラブの会費から普通・特別寄付金を拠出している場合、
- ①「個人事業主」様は、個人の事業所得計算上、クラブ会費が「必要経費」にならないため、確定申告時に寄付金控除ができません
 - ②「法人事業者」様は、法人所得の計算上、クラブ会費が「交際費」としてすでに損金算入されているため、寄付金の領収証を確定申告に使用することはできません

Q 寄付の締め切りはいつですか？

個人の確定申告用領収証は毎年12月末日、ロータリー年度は6月末日までの入金を区切りとしています。

Q 奨学金は例会で手渡しせず、銀行振込でも良いのですか？

米山奨学金は長年、例会での手渡しを原則としていましたが、多額の現金を持ち歩くリスクを鑑み、2023年4月から銀行振込も可としました。ただし、奨学生には従来通り、月1回以上の例会出席が義務付けられています。これまでと同様、クラブ全体で奨学生を受け入れ、交流を深めていただくようお願いいたします。



Q 奨学期間が終わったら連絡がありません

学友の中には、仕事や研究で成果をあげてからでなければ、連絡をしづらいと考える人がいます。また、国によってはLINEなどのSNSやGmailが使えず、日本にいた時のように連絡が取れない場合もあります。世話クラブ側も定期的に週報を送ったり、周年行事に招待するなど、交流を続ける働きかけをお願いします。

Q なぜ中国人奨学生が多いのですか？

現在、日本の高等教育機関で学ぶ外国人留学生の47.2%が中国人であることが影響しています。ただし、各地区選考委員会は指定校に対して「推薦者は1カ国に偏らないように」などの要望を出し、選考過程において国籍バランスや中国国内の出身地域が多様になるよう配慮しています。

Q 経済的に貧しい日本人は対象になりませんか？

当財団は1967年の設立趣意書に基づき、一貫して外国人留学生を対象としています。グローバル補助金・地区補助金で日本人学生の支援が可能です。また、国の政策として、「高等教育の無償化に向けた大学等修学支援法」により、低所得者層の学生は学費減免と給付型奨学金（返済不要）を受給できます。このほか、被災・家計急変時の支援制度（給付／貸与型奨学金）、JASSO災害支援金、大学独自の奨学金などがあります。

Q 世話クラブへの補助金はありますか？

奨学生1人につき年間6万円(2023学年度から増額)を毎年7月に世話クラブへ送金します。奨学生の例会食事代、『ロータリーの友』購読料、行事参加費など、奨学生のためにお使いください。特に、カウンセラー個人の経済的負担が大きくなるようご配慮ください。

Q 他のロータリー学友との違いは？

ローターアクトやインターアクト、ライラをはじめとする多くの「ロータリー学友」がいます。下記はその中から、留学支援に関わるものについて解説します。

ロータリー平和フェロー【ロータリー財団およびロータリー日本財団】

平和と開発の分野でキャリアをめざす人のための全額支給奨学金。ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高130人が、毎年世界中から選ばれます。修士号取得プログラム(15～24カ月)と専門能力開発修了証プログラム(オンラインを含む1年間)があります。

ロータリー奨学生【ロータリー財団およびロータリー日本財団】

グローバル補助金による奨学金は、重点分野のいずれかに関連する研究のため、大学院または同等の研究機関における1～4年間の留学を支援します。日本からは年間約40～50人を送り出しています。また、地区補助金による奨学金を提供する地区もあります。

ロータリー青少年交換学生【国際ロータリー】

15～19歳の学生を対象(年齢設定は地区決定)とする交換留学プログラムです。世界で約9,400人が参加。長期交換(1年間)は複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通います。短期交換(数日～数カ月間)は、学校の長期休み中に行われます。

ロータリー米山記念奨学生【ロータリー米山記念奨学会】

日本のロータリー独自の多地区合同活動として、在日外国人留学生を対象とし奨学金を支給しています。奨学生数は年間約900人、日本のロータリアンとの心の交流によって、将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となる人材を育てます。

さまざまなロータリー関連団体

公益財団法人米山梅吉記念館

米山梅吉氏の遺徳を偲び、その偉業を顕彰することを目的として昭和44年に開館。館内は梅吉氏の生涯と日本のロータリーの歩みが展示されているほか、ロータリーの文献資料を備えている。10-16時、月曜休館。

【事業内容】米山梅吉記念館の運営／ロータリーの文献を蒐集、整理、保管／研修室の運営

米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町土狩346-1
電話:055-986-2946 FAX:055-989-5101

国際ロータリーのロータリー財団

ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることを使命とする。

【事業内容】地区補助金、グローバル補助金による奨学金、職業研修チーム、人道的プロジェクト／ロータリー災害救援補助金／ポリオプラス／ロータリー平和フェローシップ

国際ロータリー日本事務局(財団室)

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階
RIJPNTRF@rotary.org

公益財団法人ロータリー日本財団

ロータリー財団の協力財団。日本のロータリー会員は、日本財団を通じてロータリー財団に寄付をすることで税制上の優遇措置を受けることができる。

ロータリー日本財団 ウェブサイト:<https://piif-rfj.org>

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

勉学または研究のために来日し、大学等教育機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的とする。

【事業内容】


奨学金の支給、その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ロータリー米山記念奨学会


〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
電話:03-3434-8681 FAX:03-3578-8281

よねやまの資料をご活用ください


動画で理解を深める

- 理事長が語る
ロータリー米山記念奨学事業** 2023年6月、8分
若林紀男理事長が語る、米山記念奨学事業の意義とは…
 - よねやまに魅せられて** 2022年7月、8分
国際ロータリー第2760地区(愛知県)の米山奨学生選考過程と、それに携わるロータリアンの想いをお届けします
- 当会のYouTubeチャンネルで新しい動画を随時公開!ぜひ登録をお願いします [YouTubeページはこちら→](#)
- 


冊子で事業の概要を知る

- 豆辞典**
ロータリアン必携の当冊子 リーフレット
 - リーフレット (日本語版/英語版)**
簡単な事業紹介。一般の方々や新入会員に
 - 米山学友の群像**
活躍する学友を紹介するvol.1~5、学友会特集号もあります
- 

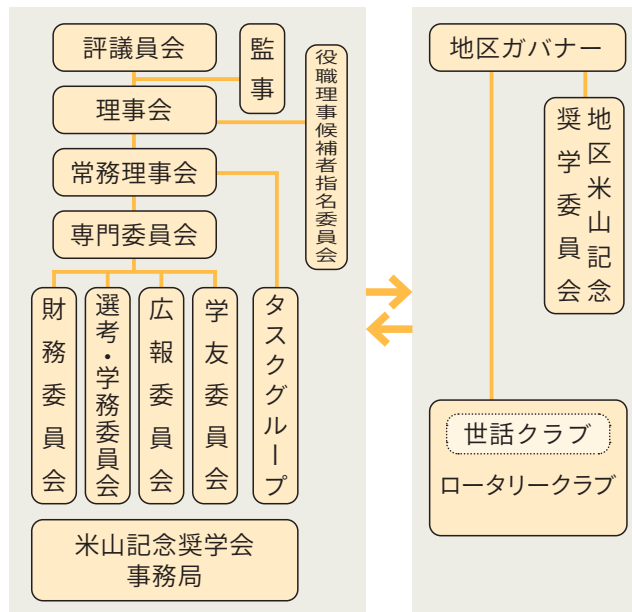
ブース装飾やイベントなどに

- ロゴ旗** (大 H210cm × W140cm・小 H135cm × W90cm)
地区大会の壇上掲揚や例会場でご使用いただけます 貸出 / ロゴ旗
 - タスキ** 貸出
学友や奨学生が集まるイベントに
 - ポスター**
新聞紙を広げた大きさのA1サイズ
 - スタンド式バナー** 有料 8,300円
高200cm幅80cm(設置時)、巻き取り式でコンパクト収納 スタンドバナー
- 

インターネットで米山の情報をキャッチ!

- ホームページ**
最新の情報を掲載しています
 - フェイスブック**
米山のFacebookページに「いいね」をお願いします
- ハイライトよねやま**
 寄付金納入明細表
 奨学金情報
- 

事業の組織図



米山記念奨学会事務局職員

事務局長	柚木 裕子	事業Gr.リーダー	野津 美由紀
事務局次長	峯 純子	選考・学務	栗原 めぐみ
財務・経理	加藤 いずみ	選考・学務	小栗 史奈
寄付増進	大庭 陽子	学務・学友	薄井 唯
システム	森 尚子	広報・企画	長尾 滉

米山記念奨学会事務局所在地

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
電話：03-3434-8681 FAX：03-3578-8281

交通アクセス

- ・都営地下鉄三田線『芝公園駅』A3 出口より、徒歩 1 分
- ・都営地下鉄浅草線・大江戸線『大門駅』A3 または A6 出口より、徒歩 6 分
- ・JR 山手線・京浜東北線『浜松町駅』南口より、徒歩 8 分

[Google地図はこちら→](#)

